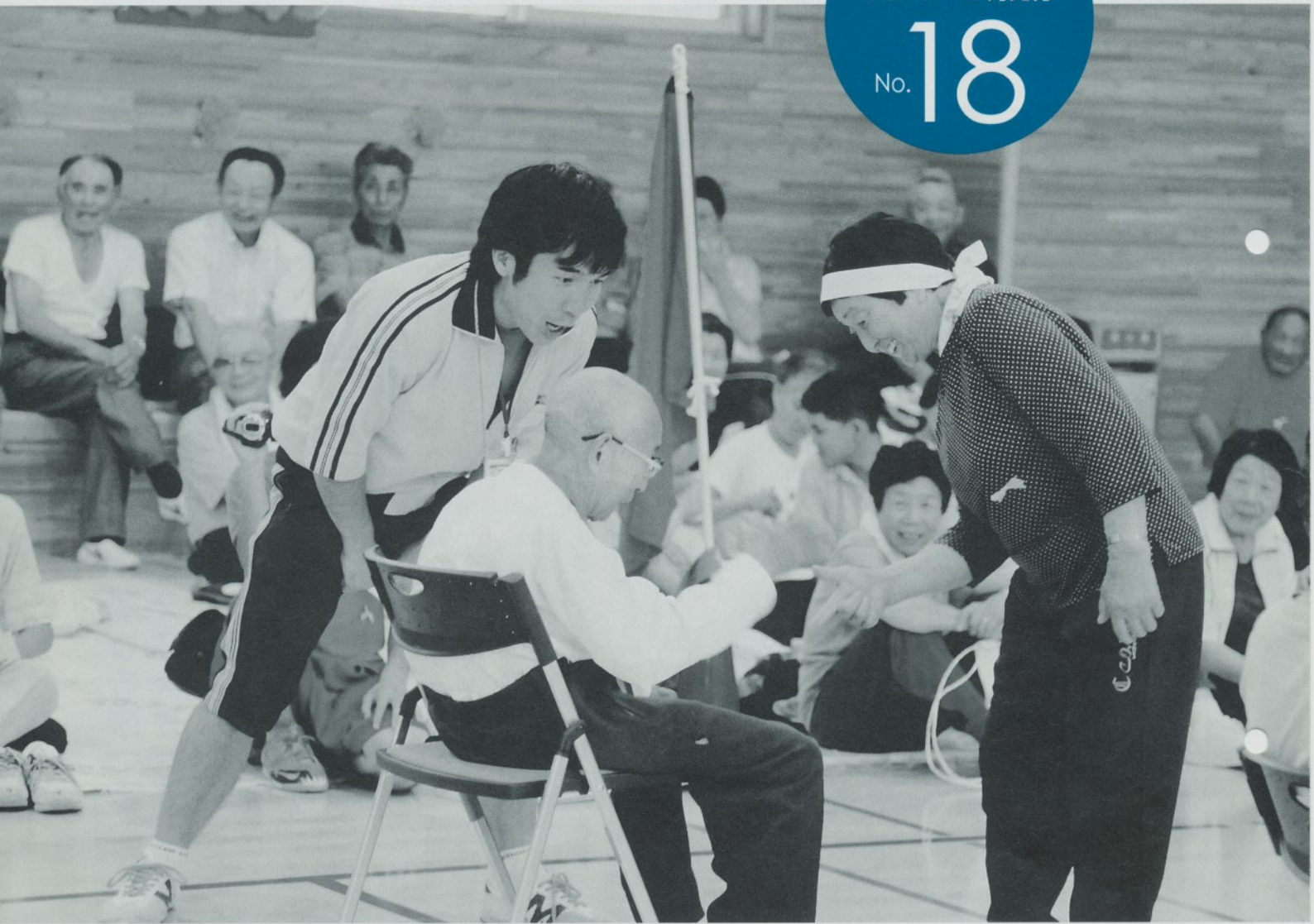


ふれあいネットワークはろまんたい

福祉だより

2010.10月発行

No. 18



主な内容

- 地域ネットワークの仕組みP2
- 福祉ボランティアの様子P3
- フット広場P4
- 共同募金のお願いP6
- 福祉まつりのご案内P7
- お知らせP8

この福祉運動会は、参加した人たちが所属する団体、年齢、男女区別なくチームを編成し、お互いを知り、声の掛け合いをねらいとしているものです。

当日は、市内福祉団体や安代地区の中学校の生徒ら六十五人のボランティアの方々からお手伝いをいただき、応援と競技を会場いっぱに繰り広げました。

この日も気温三〇度を超える熱気と競技におよそ、二七〇人の参加です。

障がいのある人も高齢の人も一緒になって繰り広げる第四回福祉運動会が七月二十九日に田山小学校体育館で行われました。

笑顔、声援満面
元気、はつらつ

「いだっすか〜」「いるよ〜」 = ひと声が支えるお互いさま =

「もし、具合が悪くなったら」とか「今晩は明かりも見えない」など、不安になりがちです。お互いのために隣り近所や地域が支え合っている皆さんの活動の仕組みについて紹介します。

テレビや新聞などで報道されていますようにお年寄りの方の生活に様々な話題を取り上げられています。

中でも「孤立」という言葉が飛び込んできます。高齢者が多くなつたという社会問題ではなく、この地域に生まれて自分の家で生涯を終えたいという考えは、誰もが望むものです。

一人暮らしの方や高齢者のみの世帯は市内でおよそ九〇〇人おられます。このうち四四〇人の方に七九人がボランティアで見守りの活動を行っています。この主役は、地区担当の民生委員さんや隣り近所の方々です。

見守り活動に 七九人登録

一人暮らしの方や高齢者のみの世帯は市内でおよそ九〇〇人おられます。このうち四四〇人の方に七九人がボランティアで見守りの活動を行っています。この主役は、地区担当の民生委員さんや隣り近所の方々です。

隣り近所、支える大きな力

この活動は、地域の支え合いや賛同をいただいた方々の善意によるものです。ですから隣り近所の方や地区担当の民生委員さんの顔でつなぐものです。

一方では、「迷惑をかけてはいけない」とか「恥ずかしい」などの遠慮は無用です。

一番は、皆さんが孤独にならないように毎日の生活を送ることが大事です。一声が大きな支えになります。「いだっすか」「いるよ〜」のお返事でひと安心なのです。

気軽な声掛け 確認、安心に

万一、変わった様子のおときは関係機関に通報して連絡を待ちます。緊急の時は、消防署、警察署あるいは市役所など事業所との連携もあります。

八幡平市社会福祉協議会では、高齢者の見守りネットワーク活動として事業に取り組んでいます。そして市内全部の地域をお互いが見守り合いながら暮らす地域をどんどん増やして気軽な一声運動を広げていくものです。

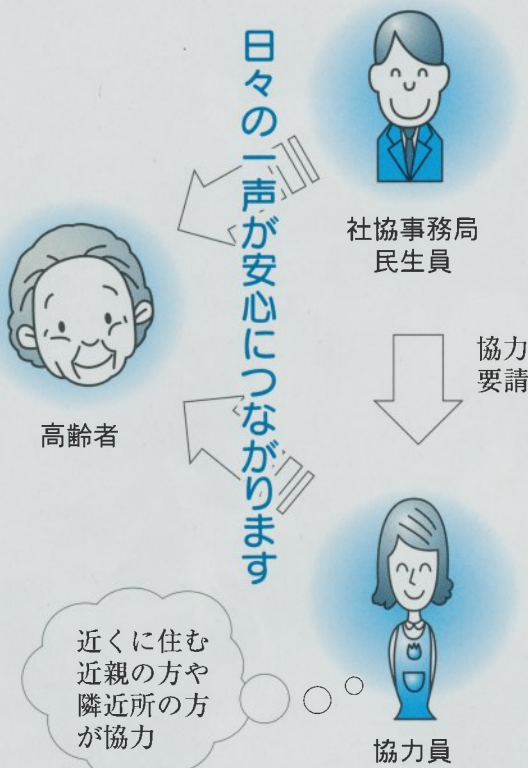
繋ぐお互いを 地域の活動で

見守り活動は、地域の繋がりが大事です。心配ごと相談の時や電話などでも結構ですので気軽に問い合わせ下さい。

連絡先は、社会福祉協議会の本所、西根支所、安代支所のどちらでも結構です。

最新機器として見守り活動には、希望者を対象にしてご自宅の電話とインターネットで結び、生活の様子を教える仕組みの導入も予定しております。その折には詳しくご案内します。

■ネットワークの関係図



ですが、明日のことは予測できないことはたくさんあります。まずは、毎日の声の掛け合いで安心だったり大事に至らなかつたということが多く見受けられるようになりまし

八幡平市の福祉ボランティア活動にご参加を

やりがいがい思いやりに 市民の力が輪になって 自分のため、他人のために

ボランティア福祉活動は、皆さんもご存じのとおり、誰かのために、あるいはいつか自分のためにと、いろいろな場面に参加しています。

このボランティア活動は、地域を支える上で重要な役割を担っています。

市内で活動している様子を紹介します。

雪かきボランティア

雪国ならではの活動です。高齢者世帯の安否を兼ねてスノーバスターズのグループです。安代地区や松尾地区、寺田地区にスノーバスターズの会が設置され、総勢百八十八人です。

お世話になった対象者は、八十九人に及び出勤の都度、お礼の言葉に満足度アップの活動ぶりです。

ボランティア活動は中学校の生徒、若者や高齢者と一緒の取り組みは、地域や世代の交流にもつながっています。



先輩から後輩へと活動の伝承もしっかりです

声お届けボランティア

幼児には本の読み聞かせも大切な養育にあるといわれます。一方では、目の不自由な方に八幡平市の広報や福祉だよりを録音テープでお知らせするなどの活動があります。読み聞かせでは、児童館や学校に向いたり紙芝居なども持ち寄りたり幅広い活動です。

グループは、朗読奉仕ほおずきの会、広報紙などを声に編集してお届けのさくらの会の総勢十二人です。

福祉行事も一手に

行事は、地区の独自行事であったり福祉協議会の大会などにボランティアの皆さんから協力をいただいております。

地区活動の分野では、西根地区にサロンひまわり、コスモスの会、松尾地区は、民生児童委員の女性部で構成する子育てサロン、安代地区は、たんぼぼ、ピンクレディらの六団体があります。

この活動は、高齢者や一人暮らしの方を対象にして楽しいひと時を過ごしていただき、喜びの顔に大満足で活動に奉仕しております。子育てサロンも同様です。昔は家には、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、子どもがおり、たくさん家族でした。

時代の変化で家族の構成も変わりましたので「他所の子も地域と一緒に見守りましょう」という活動です。子育て経験の豊かな会員が悩みを聞いたり、養育アドバイザーなどの活動です。一方では、和やかさの弾みから若いお母さんからパワーをいただく楽しみもあるそうです。



車両の貸し出しと運転手も支援します

社協運営にも大きな力

市のボランティア活動には団体活動ばかりではございません。

市内の学校に向いて福祉の学習を応援する「でりばりー講座」です。車いすの操作、装具を付けたお年寄りの体験、体の不自由さなどそれぞれに体験して思いやりの心を育てるために行っています。

体の不自由な方に通院や役所に用事があったときに福祉車両を利用いただいております。この場合、車両を運転する外出支援サービスのお手伝いをいただく有償の活動もあります。

楽しく役立てのために皆さんの仲間入りをお待ちしています。

▽本部・問い合わせ先

八幡平市社会福祉協議会

ボランティア活動センター

(委員長 瀬川愛子)

☎七四一四四〇〇(社協事務局内)

フオット 広場



このページは、みなさんの話題提供の欄です。写真やイラストなど投稿ください。

うだる暑さにも負けないニューススポーツ大会が8月28日に松尾地区運動公園で行われました。グラウンドゴルフとペタンクの競技に270人の参加です。運営の課題をいただきながら白熱より猛暑の汗だくを克服しました。



暑い！うーん、暑過ぎでした

暑過ぎる日が七月、八月と続きました。外気の温度三五度も経験しました。気象観測が始まって以来の高温で全国的に体調を心配する声がたくさん聞かれました。地球温暖化が成す仕業でしょうか。ゲリラ雨や時間雨量も四〇ミリを越す勢いだったり、大きな災害に見舞われないように願うばかりです。この猛暑を乗り越えた地区の話題を紹介しします。

第39回岩手紫波地区身体障害者スポーツ交流会（主催 岩手紫波地区身体障害者福祉協会連動会 田村幸八会長）が7月28日に葛巻町社会体育館で行われました。管内7市町村からおよそ200人が参加し、輪投げゲームなど5種目を総合点数で競い、結果は6町村に順位を譲ってビリ賞でした。来年の奮発をご期待します。27名の選手の皆さん御苦労さまでした。



練習の時は満点だったのに本番で緊張でした



好評のお祝いメッセージお届け訪問です

八幡平市民生児童委員協議会では、主任児童委員が中心となってこの4月から赤ちゃんの誕生お祝いメッセージをお届けしています。この活動は、地域で民生児童委員と親と知り合うことから始まり、子育てに役立てることを目指すものです。赤ちゃんのお名前を添えた写真のルームを記念にして贈呈し地域ぐるみで子育て支援につなぐものです。

こちらは、岩手県いきいきシルバースポーツ大会です。雫石町営運動公園で県内の老人クラブ総勢2,000人お揃いです。掛け声の応援隊とボール送りゲームなど競技選手と一体の盛り上がりです。真夏気温の最中に八幡平地区チームは、去年の6位から順位を上げて堂々5位にランクを上げました。

次年度の大会には上位を狙う意気込みも決意されました。



パワー全開、チームの力も抜群でした

高齢者のひとり暮らしの集いがこのほど西根支所の大更、田頭地区を、平舘、寺田地区をそれぞれに屋外で行いました。

参加者は、盛内ミネさん（大更地区）ら延べ53人が会場のいこいの村岩手でグラウンドゴルフに熱中のあまり、毎日の開催をリクエストされました。



スコアより一緒のお楽しみで和気あいあいです

こちらは男の料理教室です。9月7日に安代地区社会福祉推進協議会が開いたものです。普通ごはんをつくることは、苦手ですね。同じ食材でちょっとした工夫でおいしく、しかも栄養バランスよくお手前は上々でした。時には、奥さんに男味を御馳走することもいかがでしょうか。おいしいことに決まっていますよね。



はじめは遠慮、慣れたら手料理の味にご満悦

松尾地区の松野、寄木、柏台の3つの児童館で生け花の行事が、8月4日、同10日の両日にわたり行われました。

松尾地区の生け花ボランティアグループ（代表：高橋キシさん）の好意によるものです。花と作法に真剣な眼差しに関係者も大満足でした。



なかなかのお手前、先生もびっくりです

赤い羽根共同募金

全国の運動週間として赤い羽根共同募金が始まりました。

毎年繰り広げられていますこの運動は六十回を超える規模です。

市も岩手県共同募金会を通じて今年も皆さんに募金をお願いするものです。

募金は、昨年同様に一世帯から五百円以上としてお願いしております。

ます。昨年の募金額は、世帯募金四百五十五万六千円、会社や募金活動などで四十二万六千三百三十三円の四百八十一万九千九百三十三円に及びました。このお金は、

岩手県共同募金会に送り、県内の福祉に役立てられています。

八幡平市分会（分会長 八幡平市・田村正彦市長）も皆さんと一緒に運動を行うものです。募金の一部は、県から市の福祉

平成二十二年度共同募金運動

共同募金のお願いです

十月一日～十二月三十一日

八幡平市 歳末たすけあい募金

「みんなで支え合うあったかい地域づくり」をもとに今年も歳末たすけあい運動を展開します。

毎年ですが、この運動は、皆さんの真心をいただき、弱い立場にある市内の方を対象にしてご芳志をお届けしております。ご協力をいただいております皆さんに

事業にも還元されます。今年の場合、昨年の配分金から充てた事業はとおります。

▼老人福祉活動、六十四万円

▼障害児・者福祉活動、十三万円

▼児童・青少年福祉活動、七十五万円

▼福祉育成・援助活動、十四万円

▼ボランティア活動、四十四万八千円

共同募金は、地域が一体となって福祉活動を行う上で貴重な支え

さんの善意をお届けしました。昨年の配分状況です。

▼在宅高齢者中、寝たきり高齢者五十五人、一人暮らし高齢者六百二十一人に三百三十八万円

▼在宅で重度の障害児・者二十五人 十二万五千円

▼市内障害者福祉サービス事業所二施設 十万円

つきましては、今年も昨年と同様に皆さんの世帯から歳末たすけ募金として四百円以上のご協力をお願いします。

となつています。今年目標は、昨年と同様の四百三十二万円です。

皆さんのご家庭には、行政連絡員さんを通じて五百円以上の募金を呼び掛けますのでよろしくご協力をお願いします。



お問い合わせは…
岩手県共同募金会八幡平市分会
八幡平市野駄19-50
八幡平市総合福祉センター内
TEL 0195-74-4400
FAX 0195-74-4402

寄せられました募金は、市内の一人暮らし高齢者、在宅での寝たきり高齢者、在宅での重度の生がいを持った人、不慮の災害罹災世帯などにお届けする予定にしております。ご協力をよろしくお願ひします。

各世帯にお願いします募金額は、目安です。

募金額で赤い羽根募金は五百円以上、歳末たすけあい募金は四百円以上と申し上げておりますが、一応の目安ですのでご理解をお願いします。

第5回 八幡平市

福祉大会・福祉まつり

11月
7日

会場・西根地区市民センター、同日開催



八幡平市社会福祉協議会主催の第5回目になりました福祉大会と福祉まつりを11月7日（日）に開催します。

この福祉行事は、市内の福祉関係団体と一緒にあってそれぞれの活動の様子をご紹介します、主役は皆さんの大会です。

いままでの2日間の開催から凝縮して1日で盛りだくさんの行事です。

ご家族さん、お隣さんもお誘いしてお出かけください。



第5回八幡平市福祉大会

- 1 会場 市民センター・大ホール
 - 2 受付 午前9時30分
 - 3 行事 開会・午前10時
- ①表彰：社会福祉事業功労者
福祉活動功労者
福祉関係褒賞
- ②賞状授与：福祉健康標語入選者
- ③式典終了後に音楽発表

※健康福祉標語作品の応募は、市内の小中学校、高等学校に要請しております。

この中から福祉部門と健康部門からそれぞれ最優秀作品、優秀作品、入選と3つの部門に賞状授与します。

入選作品発表は、今月中旬を予定しています。

第5回八幡平市福祉まつり

- 1 会場 市民センター
 - 2 時間 午前9時30分～午後3時
 - 3 行事 ①各福祉団体バザー
(野菜、手芸、お菓子、衣類……)
- ②ふれあい食堂の開設
(地元食材ふんだん料理)
- ③シルバー人材体験コーナー

※ほかに、飾物などの製作、体験コーナーを設置。

問い合わせ先 ・八幡平市社会福祉協議会事務局 本所 TEL 74-4400

八幡平市社会福祉協議会職員を募集します

八幡平市社会福祉協議会では、平成二十三年四月採用予定の職員を募集します。
募集する概要は、次のとおりです。

①職種・募集人員 福祉事務職（一般）・若干名

②応募資格

ア短期大学（専門学校含む）卒業以上（平成二十三年三月まで卒業見込み者を含む）
イ福祉関係などの知識を有する者
ウ昭和五十九年四月二日以降に生まれた者

③応募締め切り

平成二十二年十一月二十五日（木）まで（土曜日及び日曜日、祝日を除く）の午前八時三十分から午後五時十五分まで
※郵送の場合、平成二十二年十一月二十四日（水）までの消印有効

④応募手続き

ア様式「平成二十二年度社会福祉法人八幡平市社会福祉協議会職員採用応募申込書」に次の書類を添付すること。

イ履歴書（市販用に顔写真付き）
ウ課題作文（縦書四〇〇字詰め原稿用紙六枚以内）
エ成績証明書（最終学歴時のもの）

応募申込書の請求や応募要領について、最寄りの八幡平市社会福祉協議会事務局にお問い合わせください。

・本所（電話七四一四四〇〇）、西根支所（電話七五一八二二）、安代支所（電話七二二八一二）

お・知・ら・せ

社会福祉協議会にご寄付いただき、ありがとうございました

年・月・日	氏名	金額
平成22年7月17日	東北ジャンボモービルHAMクラブ 岩手県実行委員会 実行委員長 安部盛夫様	184,919円
〃 7月26日	三浦喜八郎様 「安代地区」	50,000円
〃 9月21日	鈴木和子様 「松尾地区」	30,000円
〃 9月22日	杉本実様 「安代地区」	30,000円
〃 9月27日	畠山金一様 「西根地区」	3,000円

福祉機器、外出支援のご利用を

社会福祉協議会では、福祉機器貸出事業を行っています。

貸出し用具は次のとおりです。

- ①寝台関係⇨寝起きに不便な方を対象にご利用できます。
特殊寝台、エアーマット、
- ②車椅子関係⇨ご家庭やお出かけに歩くことが困難な場合です。電動式もあります。

- 自走式車椅子、リクライニング式車椅子、
- ③歩行器⇨歩行を手助けするものです。
- ④移送車両⇨椅子や寝台を装備した車両です。通院や退院の時にご利用できます。

ご利用の際は、貸出しの期間や料金のことなど申請が必要ですのでお気軽にお問い合わせください。
赤ちゃん用のチャイルドシートも貸出しています。市外の方でも一時的に市内の実家などでお越しの場合でも対象になります。
詳しいことは、下段のふれい相談窓口の照会先と同様の所にお問い合わせください。

年金・労働相談 専門家による相談

法律的な事や年金の相談です。お気軽にご利用ください。
社会保険労務士や弁護士が直接相談を受けます

相談の際には、事前に申し込みを受けてから順番を割り当てしますのでご協力ください。
今度の相談日及び会場は次のとおりです。

▽年金・労働相談

期日⇨平成二十二年十二月十四日（火）

▽法律相談

期日⇨平成二十二年十二月十七日（金）

会場⇨いずれも「大更公民館」です。

相談時間⇨午後一時から四時まで。

申し込み方法⇨法律相談は、先着八人限定です。

申し込み、問い合わせ先はふれあい相談所欄と同様に最寄りの社会福祉協議会の本所若しくは支所にお願います。

次期の会場は、年明けの二月を予定しています。
追って、ご案内します。

ふれあい相談所 ご利用ください

一般相談

一、時間⇨午前九時～午後五時

月曜日～金曜日

(祝祭日を除く)

二、場所

八幡平市総合福祉センター

(電話 七四一四四〇〇)

西根福祉の家

(電話 七五一八二二)

安代福祉センター

(電話 七二二八一一)

※ご希望の日程、時間を窓口へお気軽にお申し込みください。

お詫びと訂正です。
前回の福祉だよりで紹介しましたご寄付をいただきましたお名前中、「土館正信様」を「土館政信様」に「北館 榮様」を「北館 榮様」にお詫びして訂正します。

「八幡平市社会福祉協議会のホームページ」

アドレスはこちらです。 <http://www.hachimantai-shakyou.or.jp>

どうぞ、ご覧ください。皆さんからのご意見や感想などをお待ちしております。